

編輯室内外

シシガポール陥落を頂點とする我軍の雄
大なる作戦の進歩と戦史上空前の建設が
東亞諸民族の前途と世界新秩序の齎
らるる劃期的意義を強調し、此世界史轉換の
舞臺に立つ我國の聲調し、關係各民族及び
各國家に對して呼びかけ、ビルマ國民が我
に協力し來らばビルマを建設せしむべし
しむべく、印度の獨立に關しては援助し
シシガポールには安住の地を得せしめ、濠
洲及びニューギニア、南米其の他中立國は
的鐵錘を加ふべく、南米其の他中立國は
立を嚴守すべく、米英に對してはあくまで
戰ひ抜くことを、東條首相は聲明された、實
に痛快事である、此世界に向つての歴史的
宣言を爲し、國民亦之に共鳴する、夫れで
一戦ひ抜くべき此戦は更に更に國民の
ならぬ、肉と魂との覺醒である。

吾人は戦時生活を單に一時のものとして
はならぬ、之を平時化し、日常生活を出
る丈け切りつめ、この生活が何年ついで
るを要する退かぬといふ不轉の堅い強い
悟を要する、だが事は公正に運ばれぬば
らぬ、用意は緻密にしなければならぬ、行
動はつしまねばならぬ、魂の用意が必要
である。

○ 大東亜共榮圏と云ふ、決して富強國民の
自我功利的搾取と壓迫とを許されぬ、我

○ らの將來に於て招來せんとする平和は征服
者の被征服者に對する態度に出てはならぬ
い、新らしき世界はするべき道義に依つて
想され、經營されねばならぬ、利害得失の世
界より此の道義の世界への建設をせねばなら
せぬ。此の點あくまでも國民一人一人が實踐
せねばならぬ。

○ ヒットラー總統は「われは日本が今日ま
ふ、強力な盟邦を有し得る如何に大なるも
が、東亞に於ける吾人の評價し得ることではない
吾人の取つては戦ひと獅子吼して居る、眞に
斯くあるならぬ、マニラも香港もシン
ガポールも戦は大勝利であるが之れから
更に大注意と大努力とを要する戦である。

○ 技術院が設置された、内閣直屬の一行
子爵次長に於て、東亞帝國大學教授和田上四郎
が任命せられた、技術院は井上少六氏
の國家總力を綜合發揮せしめ、科學技術の刷
新向上に於ける航空に關する科學技術の擴
充には、非と目的である、高度國防國家の擴
一には、非と目的である、高度國防國家の擴
何種の新である、だが、舊人界に於ける
に期待するべきか、一大問題である。

○ 郡役所を全廢したることは郡制の廢止と
盛時其の意義を異にするものであつて政黨と
つた、だが、中間機關設置の事は必要以上

○ 必要である、例へば動員徵發等の軍事方
面、統後救護扶助の事務、統制經濟に關す
る事務、調査示達等の事項益々繁きを加へ
不便と煩瑣謂ふべからざるのである、事の
迅速機敏を要するものある今日中間機關の
設置を疑ふの要あるべきぞ。

○ 選歌の「連なれる高嶺も動く心地し
て流れ初めけり曉の雲」とよくも歌ひつる
かな (二二二、洗)

○ 定價一部 五十錢
一ヶ年分 金六圓

東京市麹町區霞關一丁目内務省内
發行所 社團 道路 改良 會
電話銀座(57)〇四二七番

東京市世田谷區代田一丁目七八〇
發行所 小 島 效

東京市小石川區諏訪町五六
編輯者 常 馨 印刷所

印刷所 奈 良 直 一

日本出版文化協會
會員番號第二二〇〇四五番